



夕立と花火と…

～にかほ夏祭り～

第63回日本海花火フェスティバルin象潟

8月16日、『にかほ夏祭り』が象潟海水浴場で開催されました。昨年までは「三夜ものがたり」として、3地域ごとに、3日間連続して行っていましたが、市民がより一体となる、より賑わいのあるイベントへと転換を図り、1会場・1日間開催となつたものです。

イベントは3つのいいとこ取り。ラムネの早飲みなどのちびっ子イベントに、盆踊り、竿燈、よさこい、そしてスケールアップした花火…となるはずでしたが、盆踊りの最中に突然の豪雨。雨は止んだものの、観客、出演者ともにびしょ濡れ。恨めしい夕立でした。

天候が思わしくないため、花火は間隔を置かずに打ち上がり「ドンドン景気よく上がって気持ちよかった」との声も聞かれました。竿燈と花火もほど良く楽しめましたが、花火を締めるナイアガラは、導火線が湿って少し残念な幕切れ。天気に泣かされた夏祭りでしたが、風雨の中でも披露してくれた秋田市竿燈会の皆さん、ナイアガラに何とか着火しようとした花火師、さまざまなハプニングを気遣いでカバーした司会者など、イベントを成功させようとする心意気が支えてくれました。



雨やどりする
盆踊りの皆さん



花火と竿燈

山口国体への出場を目指して！

～東北総合体育大会（ミニ国体）・サッカー競技～



成年男子では秋田県が優勝！

8月12日から14日までの日程で、仁賀保グリーンフィールドとTDK-ASCを会場に東北総合体育大会サッカー競技が行われました。当初は宮城県での開催予定でしたが、東日本大震災のため、にかほ市での代替開催となりました。

成年男子・少年男子・女子の種別で東北6県の代表チームが、10月に開催される山口国体への出場を目指し、熱戦を繰り広げました。成年男子では、ブラウブリッツ秋田の選手を中心に編成された秋田県が優勝。国体では、昨年の準優勝以上の成績が期待されます。



8月7日から8日までの2日間、高円宮妃殿下が秋田県を訪問されました。7日は、白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト実行委員会主催の「白瀬・南極・環境企画展」（秋田市）でオープニングセレモニー、企画展示室テープカットなどに臨席されました。企画展では、妃殿下が執筆された絵本「冰山ルリの大航海」の読み聞かせが行われ、また妃殿下が撮影された野鳥の写真なども展示されました。

オーブニングセレモニーの講演では、「今あるものを守る。保全が大切で、保護できるときに保護をする」また「未知の世界に挑んだ白瀬隊。南極の自然への理解を深めるきっかけにして、100年後の今、私たちをとりまく自然環境を考える機会にして欲しい」とお話しされました。

8日は、白瀬南極探検隊記念館をご訪問。記念館前の大廣場には多くの市民が集まり妃殿下を歓迎。記念館では展示品を熱心に鑑賞され、また企画展示中の白瀬中尉がディビッド教授に贈った日本刀の前では、オーストラリアン博物館学芸員コリン・マクレガー氏の説明に、質問されるお姿も見られました。妃殿下は、多くの市民に笑顔で応えられ、お帰りになりました。



高円宮妃殿下

白瀬・南極・環境企画展にご臨席 白瀬南極探検隊記念館をご訪問

8月7日から8日までの2日間、高円宮

①白瀬南極記念館前で、多くの市民が歓迎②白瀬南極探検隊記念館にて、妃殿下の映像を鑑賞される妃殿下③「白瀬・南極・環境企画展」展示室テープカット④企画展の写真を鑑賞される妃殿下と藤原幸一氏（フォトジャーナリスト）



力投する小沼投手（予選リーグ：七十七銀行戦）

本大会出場を逃す

～第82回都市対抗野球大会第2次予選東北大会～

8月18日から秋田市を会場に行われた都市対抗野球大会の東北予選。にかほ市のTDK硬式野球部は惜しくも敗退。2年連続で本大会出場を逃しました。予選リーグは順調に突破したもののトーナメントで不運をとり、代表決定戦を前に敗退となりました。来年の巻き返しを期待しましょう。

【予選リーグC組】

対 福島硬友クラブ 13-0
対 七十七銀行 4-1

【第1代表決定トーナメント】

対 きらやか銀行 1-2

【第2代表決定トーナメント】

対 東北マークス 10-0
対 七十七銀行 0-1